

み　　ら　　い
代　　表　　質　　問

議会事務局
処　理　欄

令和7年2月10日　11時24分　受付

質　問　順　位　第　2　番

武豊町議会議長　青木　信哉　殿

武豊町議会議員　久野　勇

一　般　質　問　の　通　告　に　つ　い　て

令和6年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質　問　事　項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1.巨大地震等 が発生した際の 防災対策の現状 について	【趣旨説明】 地震は過去の実績から、周期的に発生している。特に巨大地震が発生すると、多大な被害をもたらすことから、地震の発生メカニズムや防災、減災について検討されてきた。昨年1月には石川県能登地方において震度7の巨大地震が発生、さらに同地域に6月にも5強の地震に見舞われ、未だ思うように復旧が進んでいません。 地震については、全国各地で発生しており、私達の住むこの地域でも、南海トラフ地震が想定されていて、更に南海トラフ地震の発生確率が30年以内に80%に引き上げられ、巨大地震が、いつ起きてもおかしくない状況とされています。 防災計画は、順調に進められていると思いますが、今一度現状認識及び今後の対策について確認したく以下質問致します。
	【質問事項】 ① 南海トラフ地震の発生確率が高くなってきていますが、被害予測と現在、取り組んでいる対策は。 ② 近隣市町、県、国との連携体制は。 ③ 地域防災組織強化、行政防災組織強化が必要と思うが、現状はどのような動きをしているのか。 ④ 避難所については、福祉避難所を含めて収容能力が不足していると思うが、現状は。避難所におけるトイレの対応は。 ⑤ 災害発生後のインフラ整備についての体制は。